

愛知製鋼グループ

2025年3月期 決算説明会

2025年5月7日

愛知製鋼株式会社
代表取締役社長 後藤尚英

AICHI STEEL

つくろう、未来を。
つくろう、素材で。



1. 2025年3月期 決算内容
2. 2026年3月期 業績予想
3. 株主還元

1. 2025年3月期 決算内容
2. 2026年3月期 業績予想
3. 株主還元

前期比

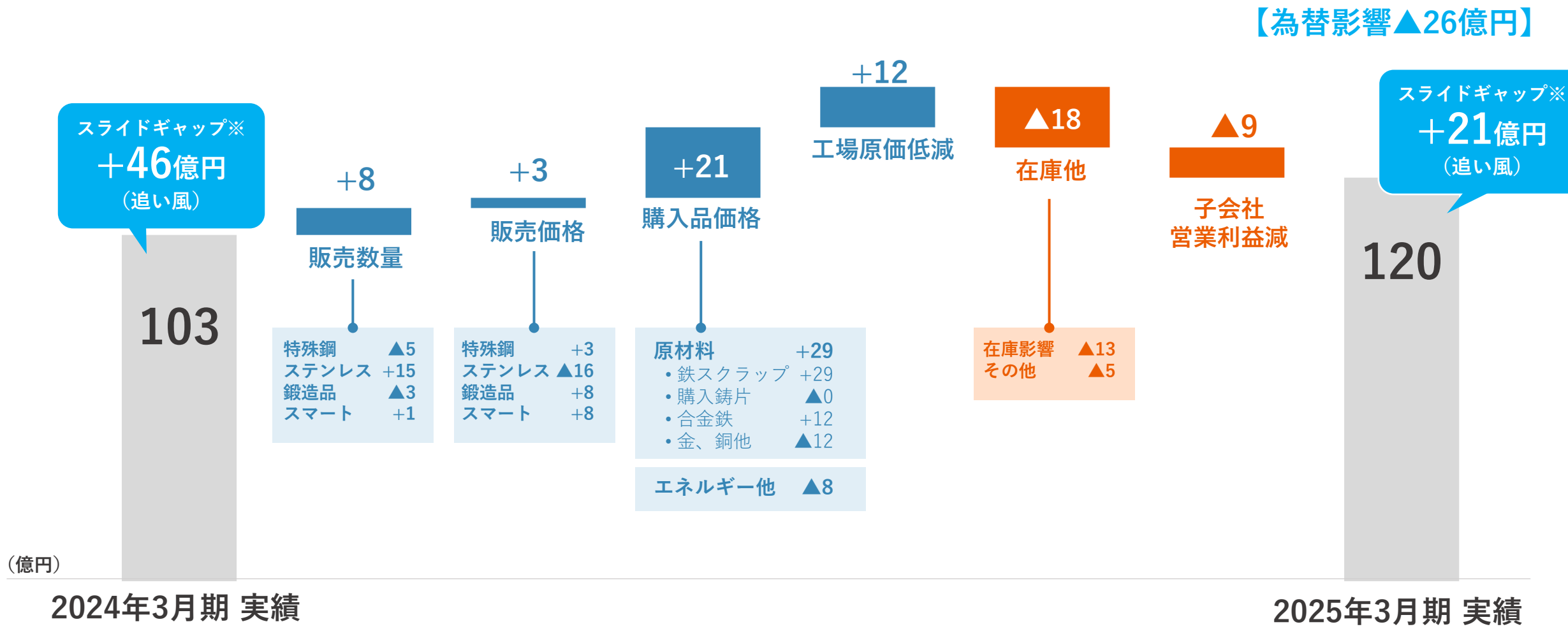
売上収益：27億円増収

営業利益：16億円増益

当期利益：12億円増益

						(億円)	
		2024年 3月期	2025年 3月期	増減	増減率	既公表値 (1/31)	増減
連結	売上収益	2,965	2,992 (過去最高)	+27	+1%	3,000	▲8
	営業利益	103	120	+16	+16%	100	+20
	親会社の所有者に 帰属する当期利益	65	78	+12	+19%	64	+14
	ROE	2.9%	3.2%	+0.3%	—	—	—
単独	売上数量 (千t)	977	962	▲15	▲2%	969	▲7

販売価格の改善や購入品価格の値下がり、工場原価低減により 前期比増益



※サーチャージ制を導入しているお客様に対して、購入品価格の変動の反映が翌半期、または翌四半期となるために発生する購入品価格と売価前提の価格差のこと

鋼カンパニー：減収、増益

ステンレスカンパニー：増収、減益

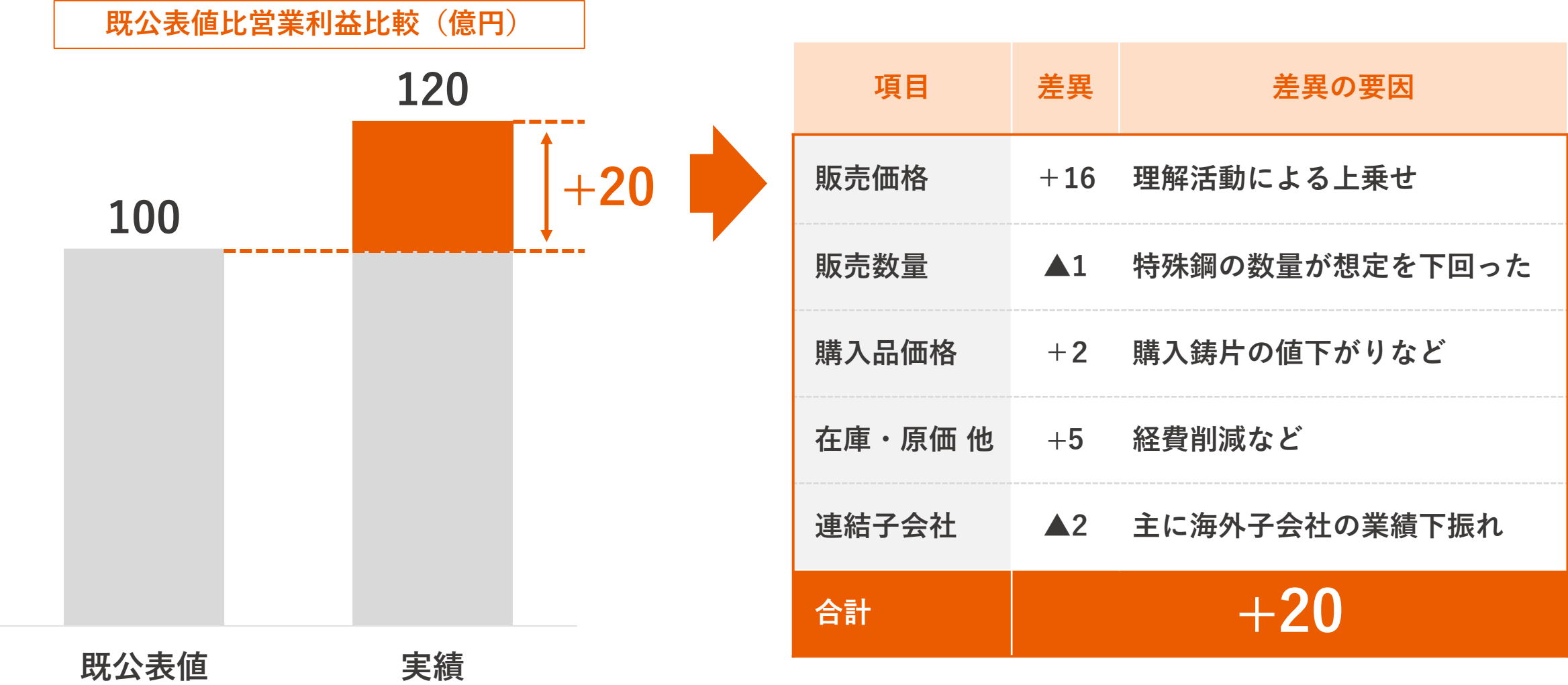
鍛カンパニー：増収、減益

スマートカンパニー：増収、増益

(億円)

	売上収益			営業利益				
	2024年 3月期	2025年 3月期	増減	2024年 3月期	営業 利益率	2025年 3月期	営業 利益率	増減
鋼カンパニー	1,082	1,067	▲14	24	2.2%	53	5.0%	+29
ステンレス カンパニー	412	440	+27	37	9.2%	23	5.3%	▲14
鍛カンパニー	1,242	1,255	+12	26	2.2%	24	2.0%	▲2
スマート カンパニー	199	205	+6	5	2.8%	8	4.0%	+2
その他	28	23	▲4	9	—	10	—	+0
合計	2,965	2,992	+27	103	3.5%	120	4.0%	+16

主に従来からの価格面の理解活動の成果による販売価格上乗せ

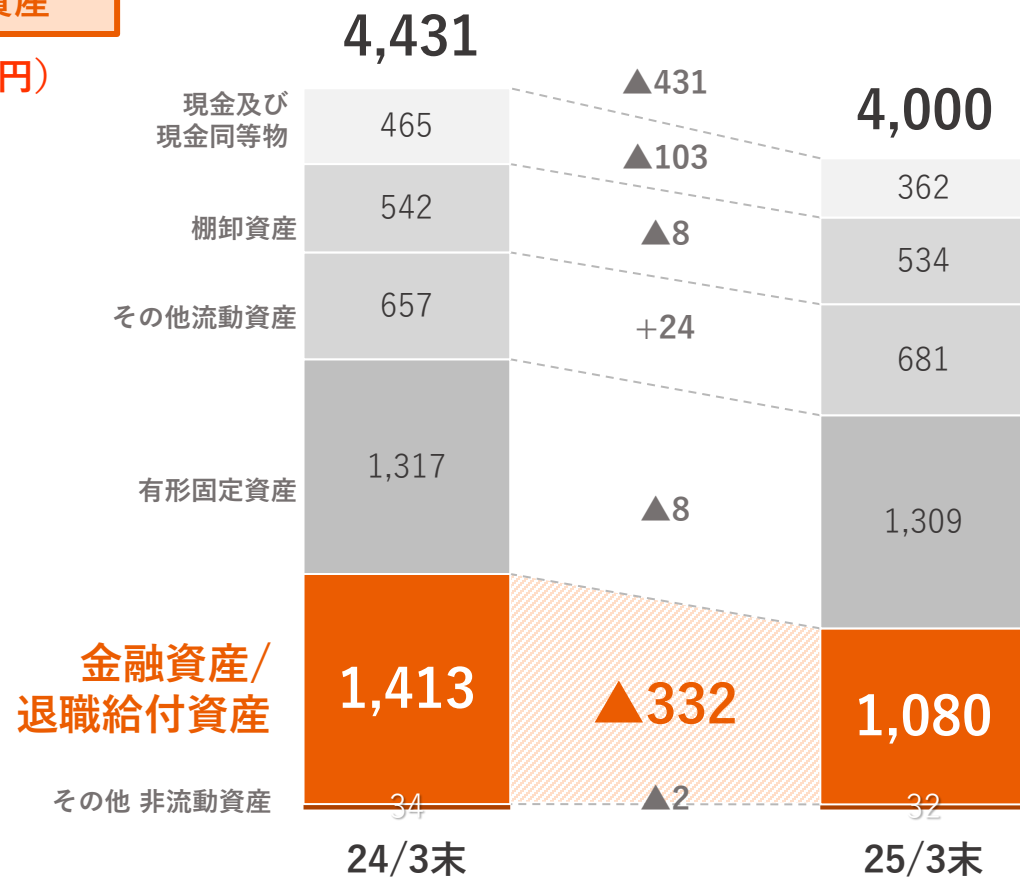


資産：保有株式の売却および株価下落により減少

純資産：自己株式取得および保有株式の株価下落により減少

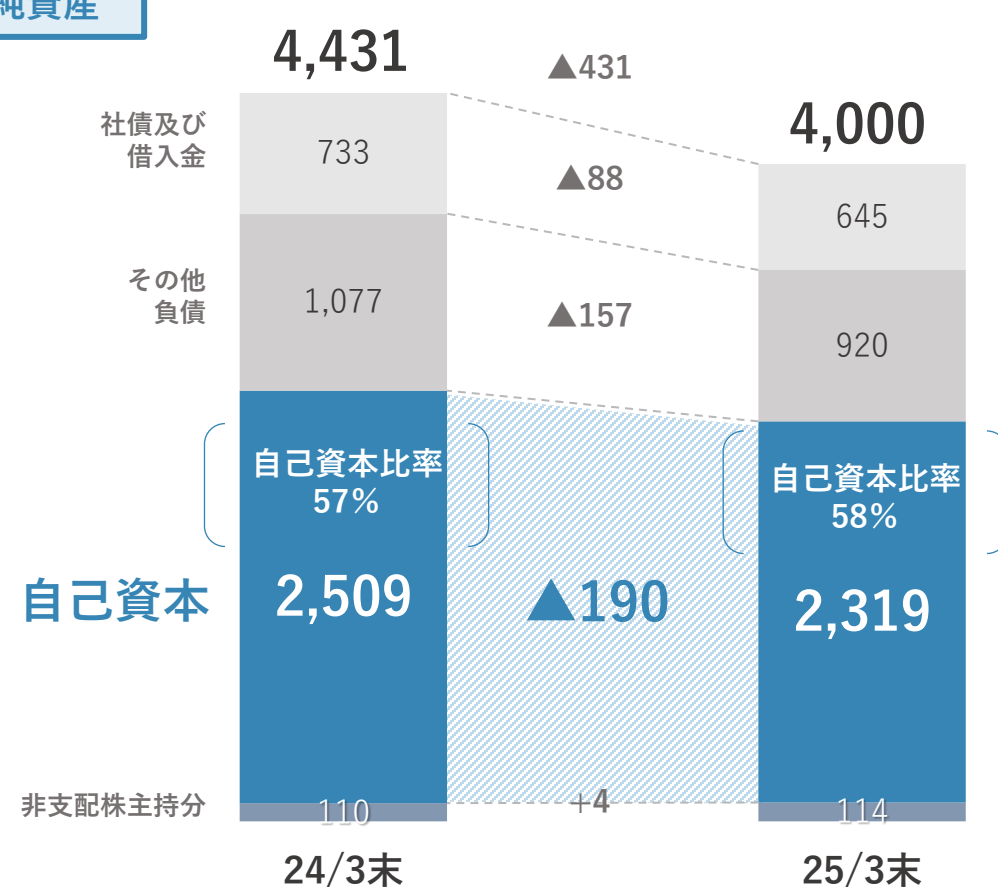
資産

(億円)



負債・純資産

(億円)



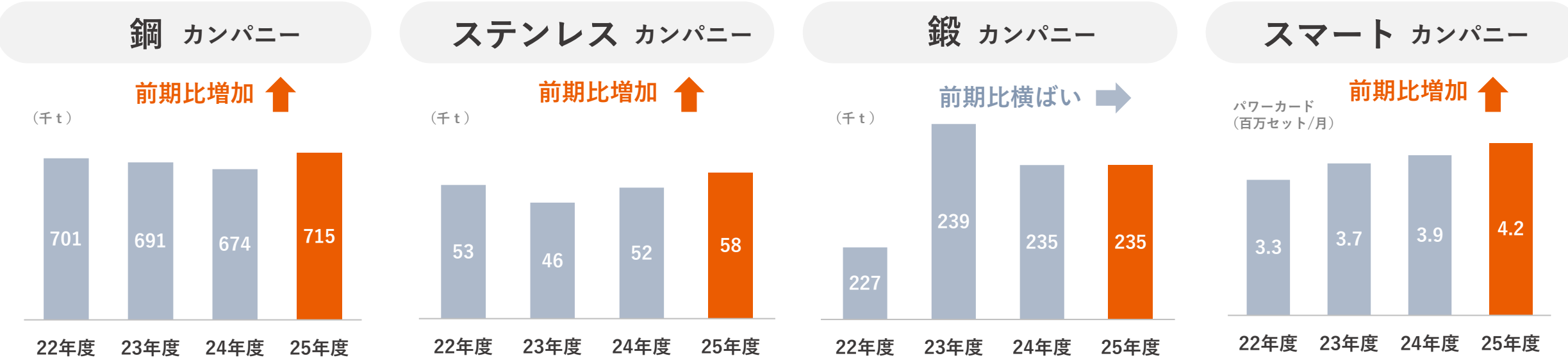
保有株式の売却と株主還元で引き続き資産効率の向上に取り組む

1. 2025年3月期 決算内容
2. 2026年3月期 業績予想
3. 株主還元

売上収益：3,000億円 営業利益：140億円（19億円増益）
当期利益：95億円（16億円増益）を見込む

		(億円)			
		2025年3月期	2026年3月期	増減	増減率
連結	売上収益	2,992	3,000	+7	+0%
	営業利益	120	140	+19	+17%
	親会社の所有者に 帰属する当期利益	78	95	+16	+22%
単独	売上数量 (千t)	962	1,008	+46	+5%

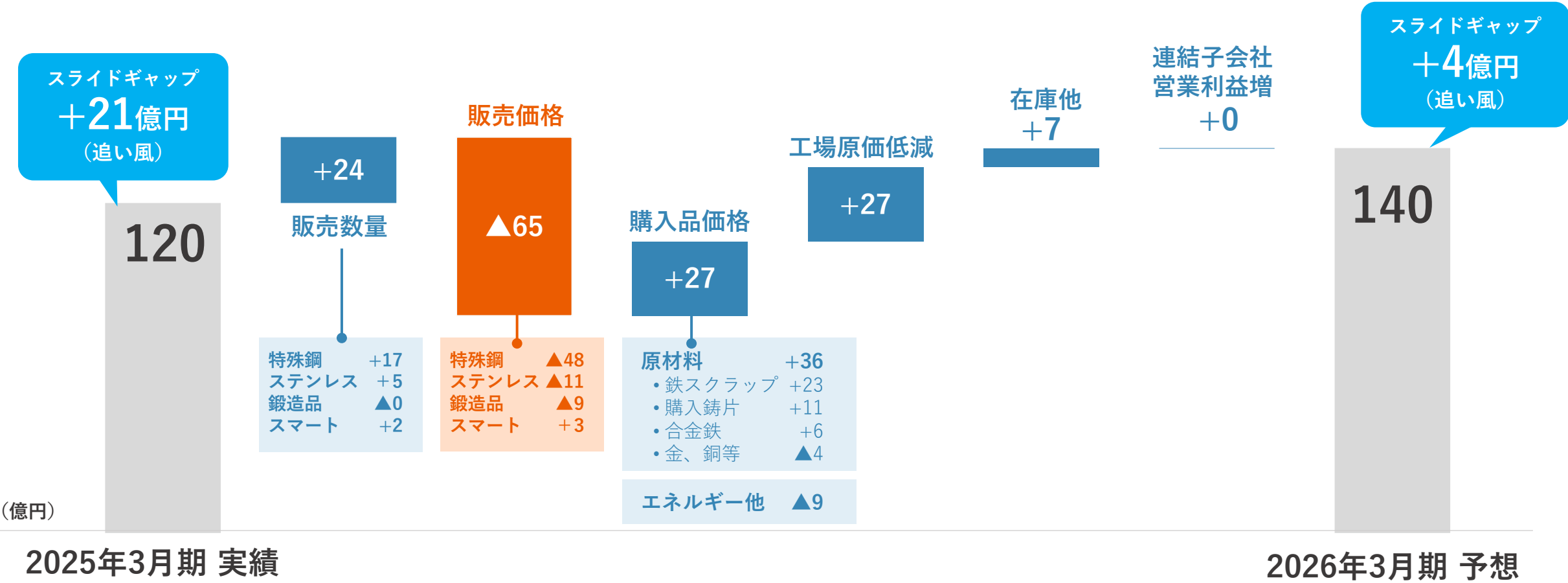
販売数量（単独）



購入品価格

	25年度	参考
鉄スクラップ価格H2（円/kg）	39.1	24年上：45.8 / 24年下：37.9
購入鋳片	値下がり	高炉原料の値下がり影響
エネルギー	値下がり	再エネ賦課金単価下落等
合金鉄	値下がり	値上がり：モリブデン、バナジウム 値下がり：ステンレス屑、ニッケル、クロム
為替（USD）	上期152円 下期150円	24年度153円 23年度145円

販売価格の値下がりを見込むものの、販売数量の増加、購入品価格の値下がり、工場原価低減等により、前期比増益を見込む



トヨタグループ外への拡販、原価低減等徹底的に取り組み、24-26中計目標の150億円への足固め

1. 2025年3月期 決算内容
2. 2026年3月期 業績予想
3. 株主還元

ROE8%目標（2030年度）達成に向け、資本圧縮を段階的に実施⇒株主還元を強化

再掲

方針

株主還元方針

- 配当性向40%以上
- 資本収益性を意識した還元実施

株主還元額

2024～2026年度

- 通常配当（30～40億円/年度）
- 上記に加え追加の株主還元（400億円程度）

2027～2030年度

- 通常配当に加え、ROE8%目標達成に必要な機動的な自己株式取得等の株主還元

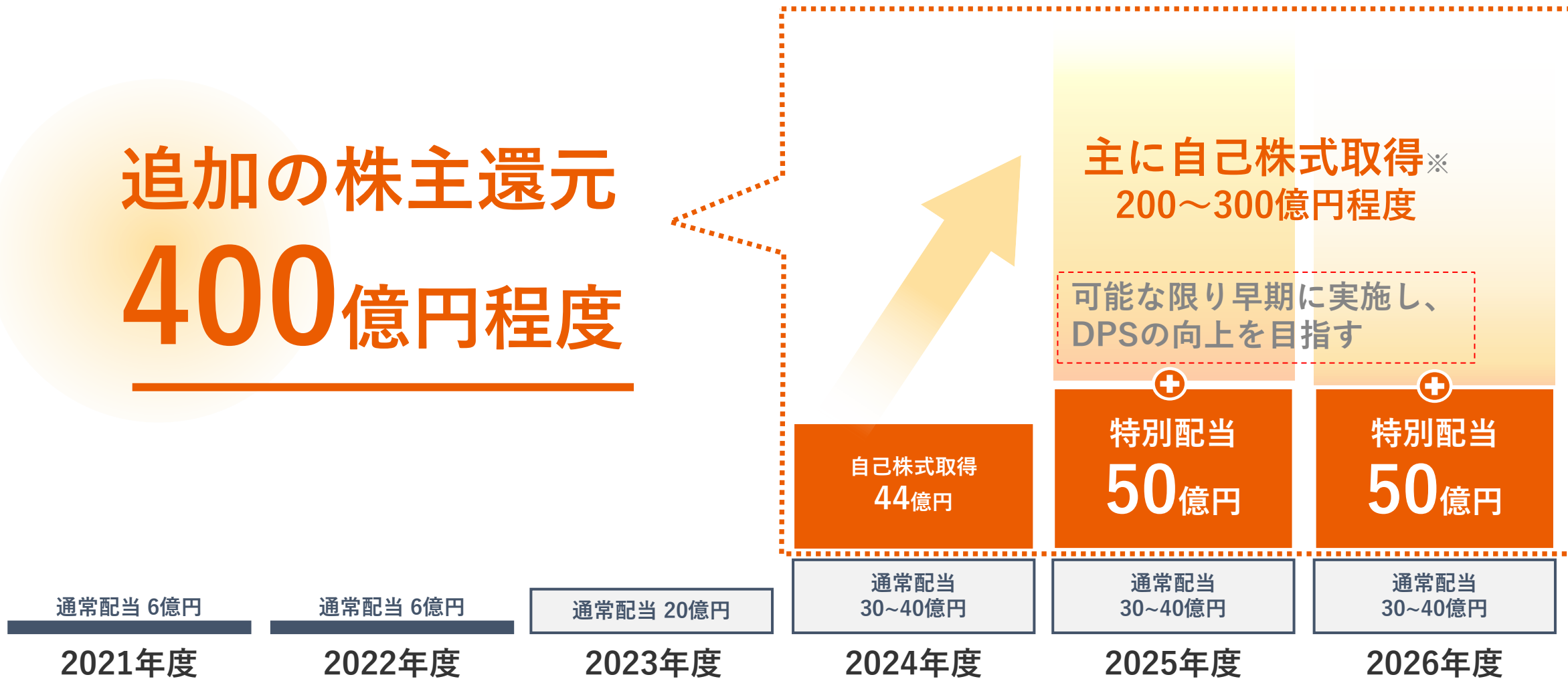
（ご参考）‘25/2/26以前の方針

配当性向30%目安

約20～30億円/年度

- 保有株式の売却益(見込含む)の一部を特別配当として還元（2025・2026年度の2年間で計100億円程度）
- 残りの追加還元額については、主に自己株取得により可能な限り早期に実施予定

追加の株主還元 400億円程度



※還元方法は、マーケットの状況や成長投資の進捗状況を踏まえ、変更する場合があります

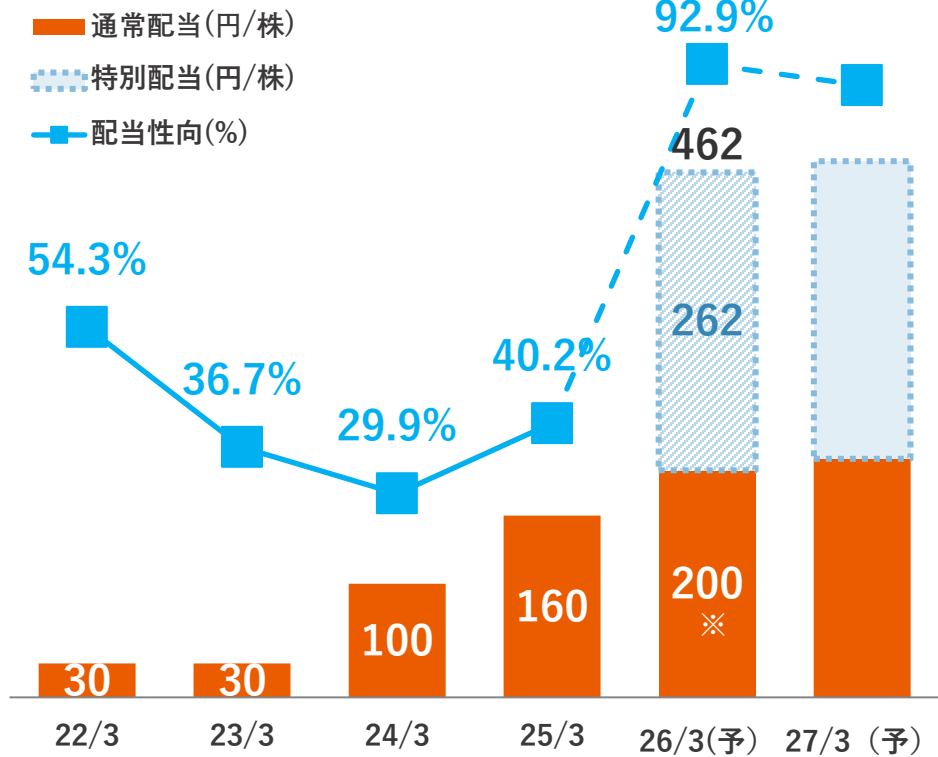
- 2025年3月期 通期配当金は、1株当たり160円とする
- 2026年3月期は通常配当200円に、特別配当262円を加え、通期462円を予定
- 特別配当は2027年3月期にも実施予定

当期実績と次期予想

	2025年3月期		2026年3月期(予想)	
	中間期	通期	中間期(予想)	通期(予想)
通常配当(円/株)	70	160	100	200
配当性向(%)		40.2%		40.2%
特別配当(円/株)	—	—	131	262
配当金合計(円/株)	70	(140) 160	231	462
配当性向(%)	—	40.2%	—	92.9%

()内：既公表値

過去からの推移



自己株式取得により
更なるDPS改善を図る

※通常配当は当期利益によって変動する場合があります

MISSION

「よき社会は、よき素材から。」

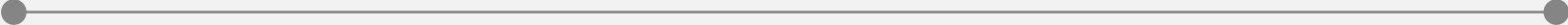
自動車の発展に貢献してきた技術を活かし、
自動車のみならず、広く社会課題解決に貢献できる素材を提供

『環境に一番やさしい 鉄屋』として社会に貢献

成長戦略を必ずやり遂げ、お約束を守り、未来への責任を果たす

- ✓ 「稼ぐ力」を徹底的に鍛え、成長戦略のロードマップを具体化し着実に実行
- ✓ グローバルサウスへの事業展開、新技術・新商品投入の更なるスピードアップ
- ✓ 柔軟でスピーディなリソース配分と機動的な財務・資本政策の実行

Appendix



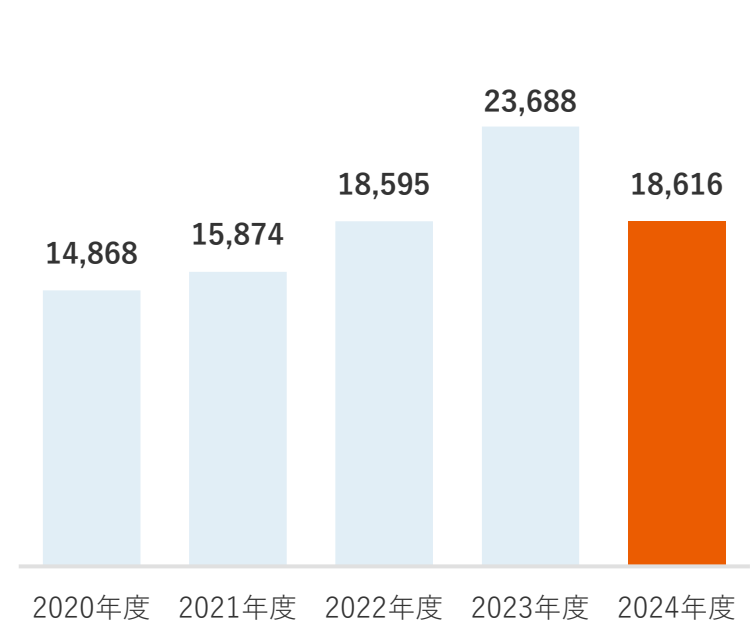
(億円)

	24年3月期 営業利益	販売 数量	販売 価格	購入品 価格	原価 他	連結 子会社	25年3月期 営業利益	備考
鋼カンパニー	24	▲5	+4	+32	▲1	▲1	53	販売価格の値上がり、購入品価格の値下がりにより増益
ステンレス カンパニー	37	+15	▲16	+2	▲13	▲2	23	販売価格の値下がりにより減益
鍛カンパニー	26	▲3	+8	▲3	+3	▲7	24	販売数量の減少、購入品価格の値上がり、子会社営業利益減少により減益
スマート カンパニー	5	+1	+8	▲12	+6	▲0	8	販売数量の増加、販売価格の値上がりにより増益

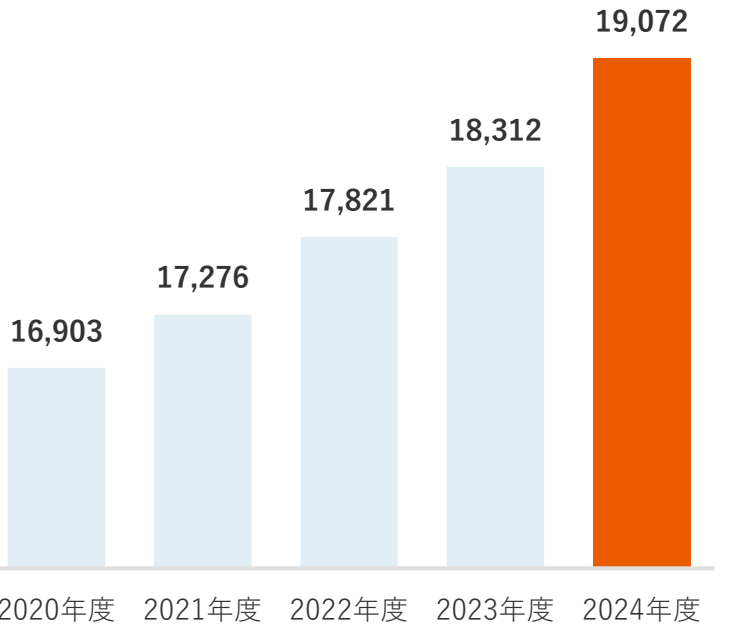
(億円)

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
営業活動による キャッシュフロー	158	52	130	338	253
投資活動による キャッシュフロー	▲ 142	▲155	▲159	▲188	▲179
フリー キャッシュフロー	16	▲103	▲29	149	74
財務活動による キャッシュフロー	134	▲119	169	▲162	▲176
現金及び現金同等物の 増減額	158	▲212	146	▲9	▲102
現金及び現金同等物の 期末残高	541	328	475	465	362

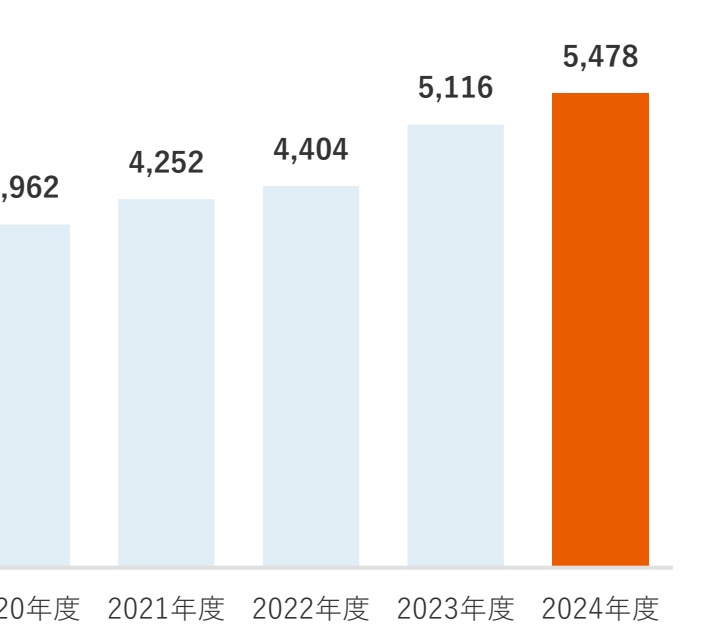
設備投資額 (百万円)



減価償却費 (百万円)



研究開発費 (百万円)



ありがとうございました

愛知製鋼株式会社は本資料もしくは本資料に含まれる情報、ないしはそれに関連して生じるものの利用、誤用あるいは配布から生じるいかなる損失に対して一切の責任を負いません。

本発表において使用した資料に記載されたいわゆる「見通し情報」は、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。それらリスクや不確実性には、業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。